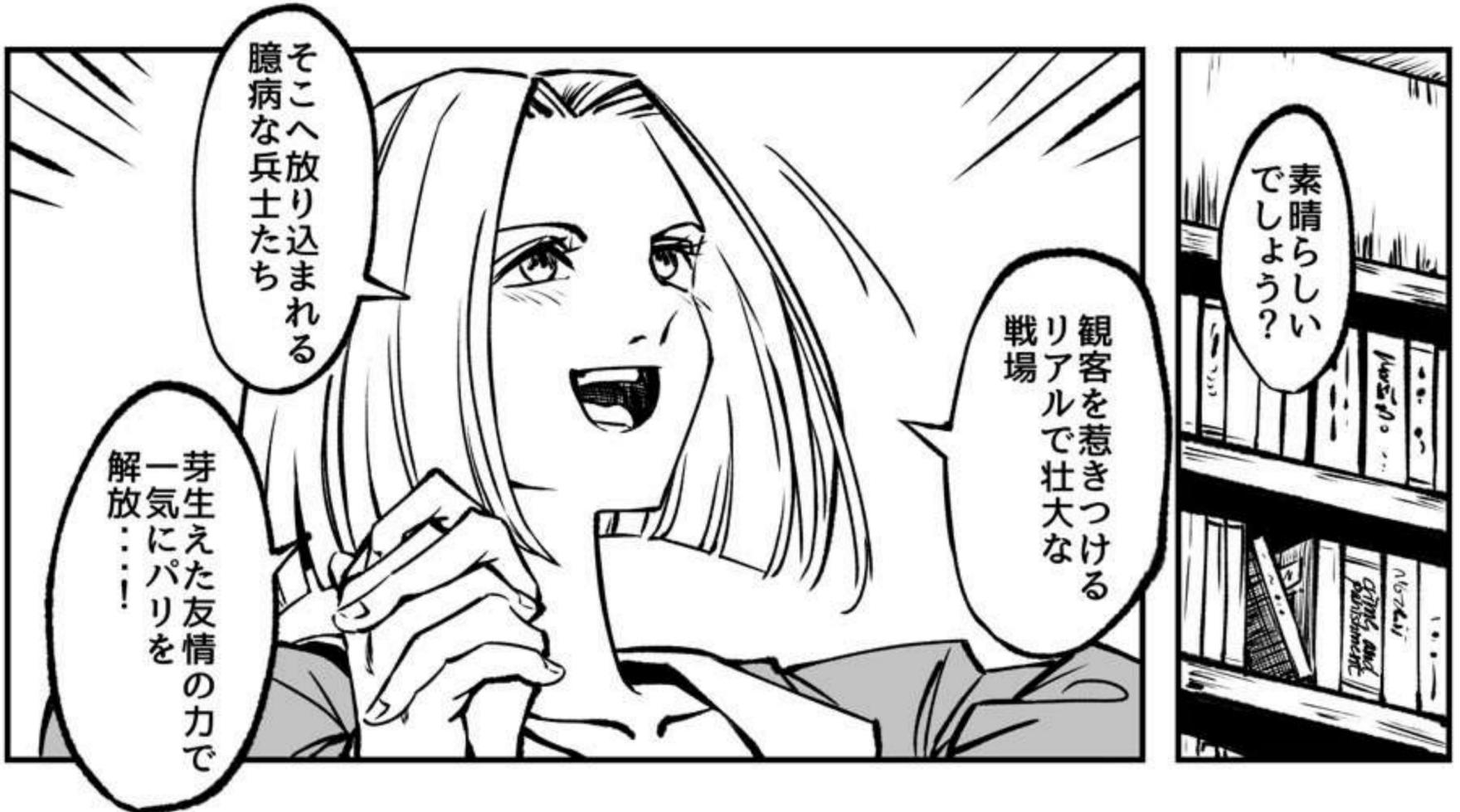


ジュネーヴと我執

—The End Of Will—







素晴らしい
でしょう？

観客を惹きつける
リアルで壮大な
戦場

そこへ放り込まれる
臆病な兵士たち

芽生えた友情の力で
一気にパリを
解放……！



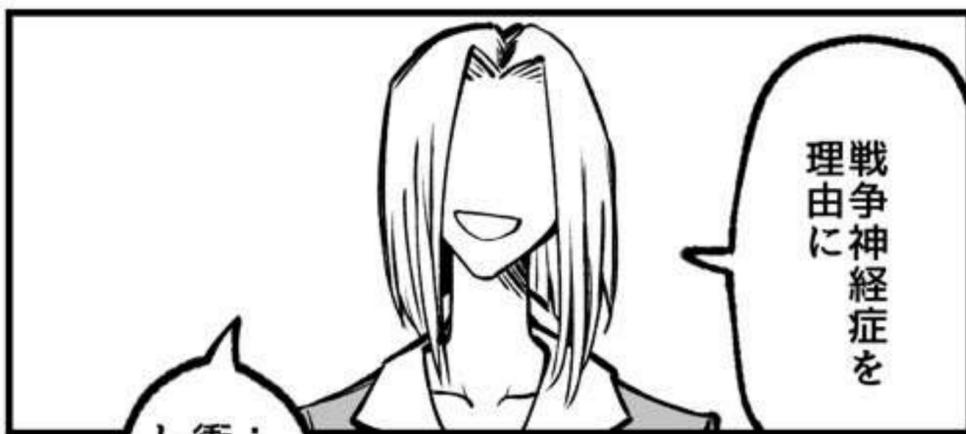
……シャリーさんが
作りたい
映画は
わかりました

そこで！！



どう思う？
ウィリアム君

私の
脚本家
キャリアの
第1歩！



戦争神経症を
理由に



……そうなるほどの
衝撃体験を
してんでしょう？



ウィリアム君は
2年前の1944年に
19歳でフランスへ
行ってるわね

そしてパリ解放直前に
退役している



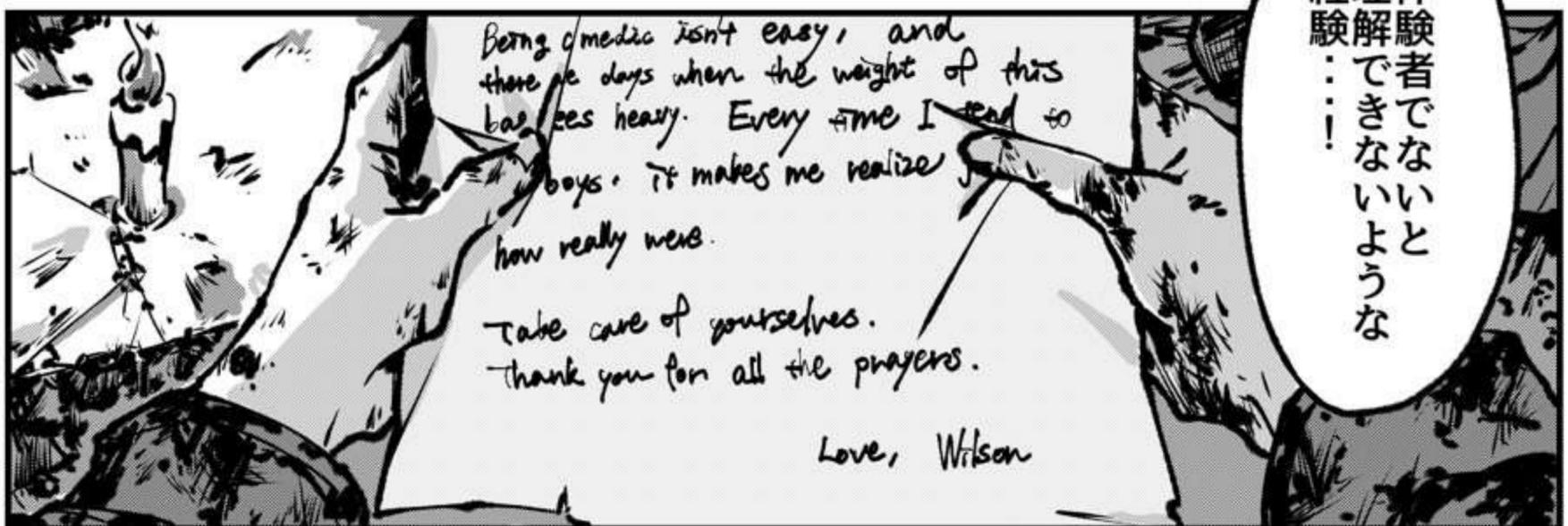
刺激的で



想像を
超越して



体験者でない
理解できない
ような
経験……!



Being a medic isn't easy, and
there are days when the weight of this
bag feels heavy. Every time I read to
the boys, it makes me realize
how really we're.

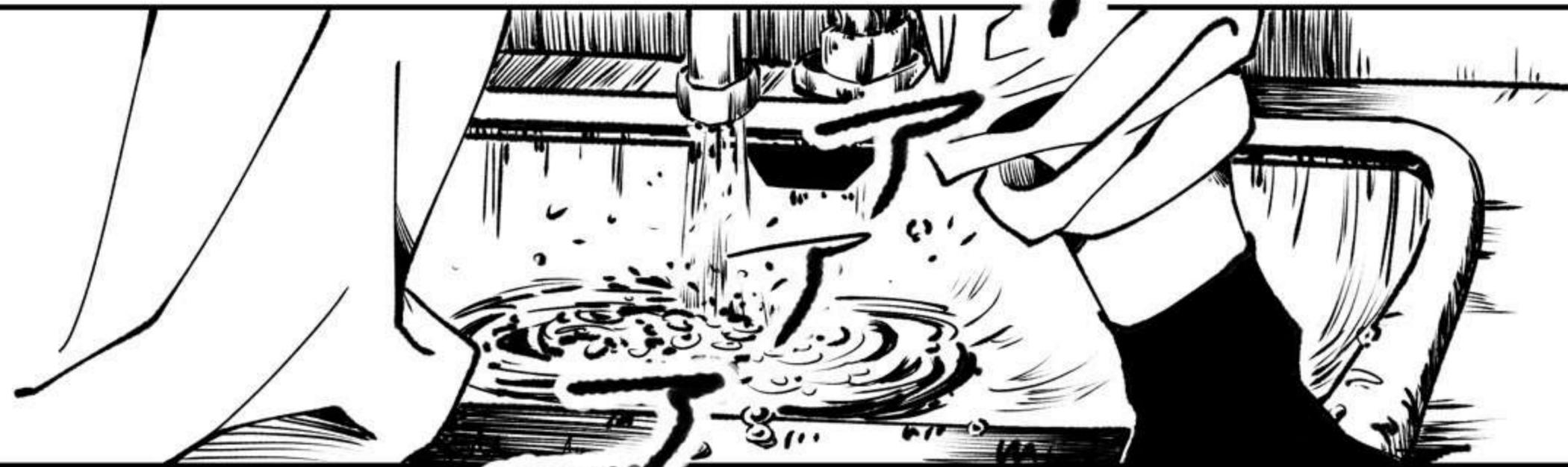
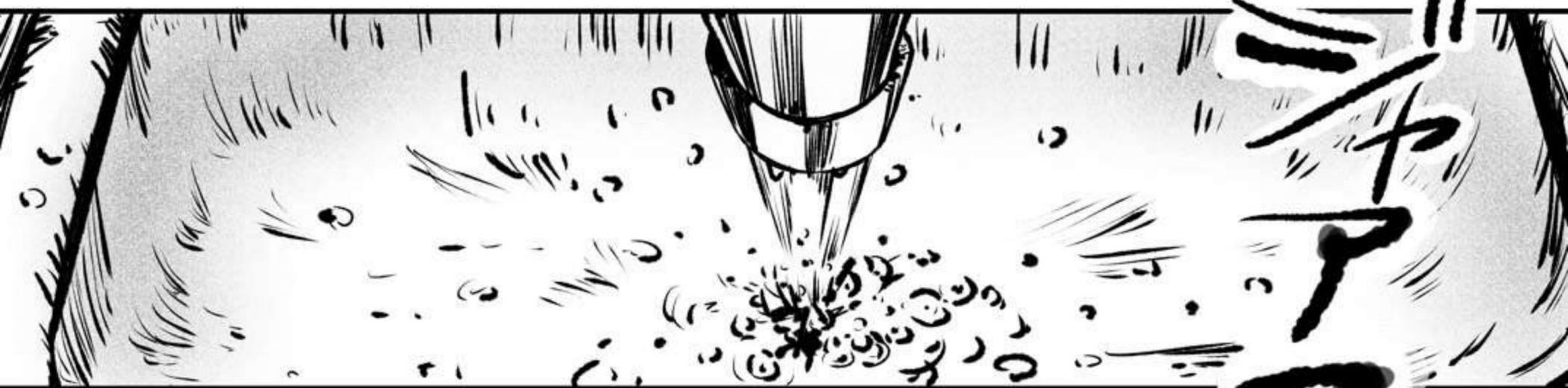
Take care of yourselves.
Thank you for all the prayers.

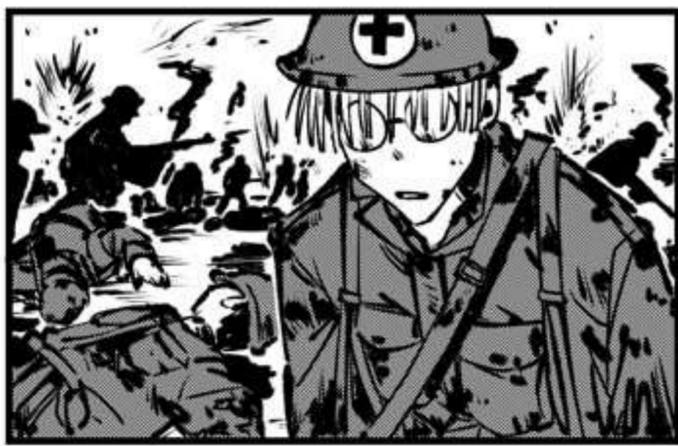
Love, Wilson

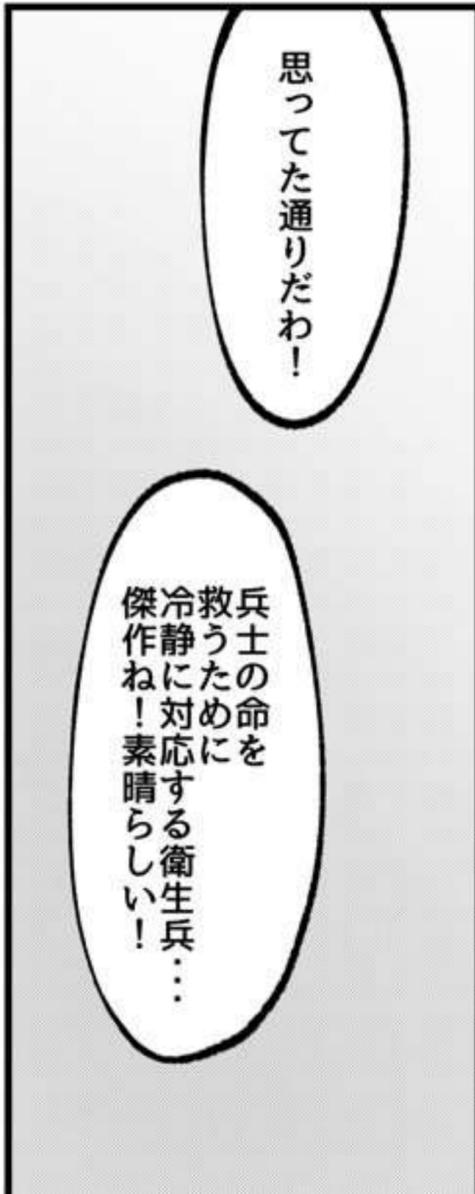


...









思ってた通りだわ!

兵士の命を
救うために
冷静に対応する衛生兵...
傑作ね! 素晴らしい!

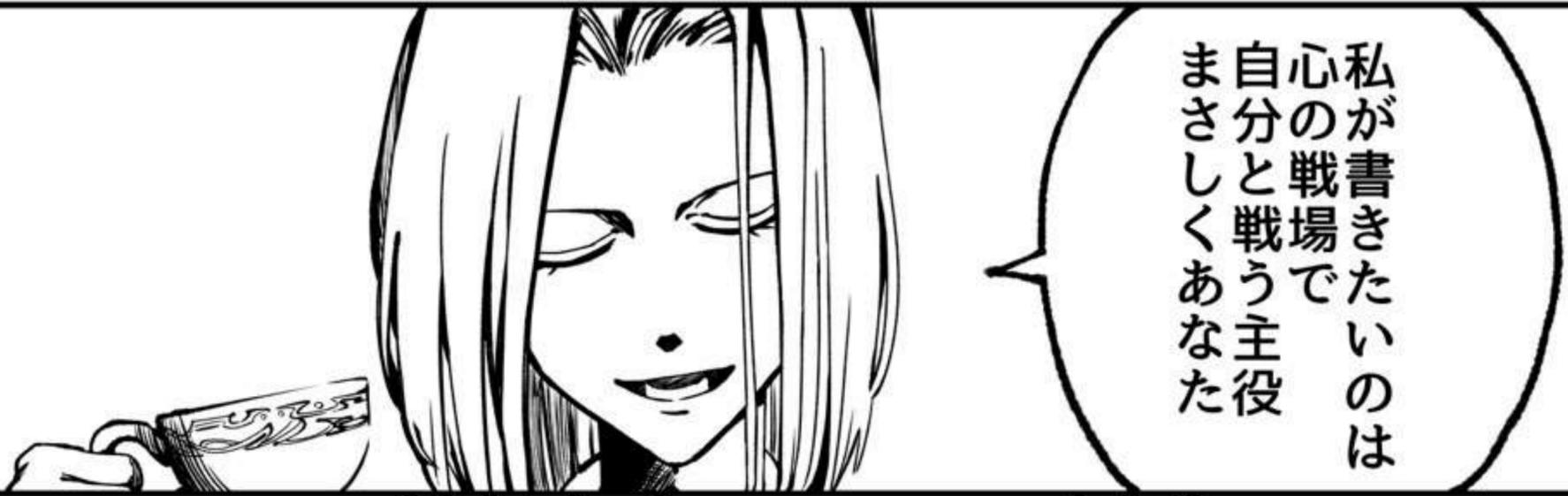




...やっぱり

僕の話は映画の役に
立たないと思
います

...そう謙遜
しないで



私が書きたいのは
心の戦場で
自分と戦う主役
まさしくあなた



...僕はこれを
治したいなんて

もっと

もっとと続きを
聞かせて頂戴







ほら水

オレは29師団の
一等兵ト



大丈夫か？



銃はなかった
持たなかった
んだろ？

ならお前の手は
血で染まってる
ないさ



：少なくとも
10人助けられ
なかった



オレは手を挙げた
ドイツ兵
少なくとも
10人は殺した



っは……

腕まで仲間の血で
真っ赤だよ





運が良ければ…
いや悪ければ…
また会うかもな



…それと

彼女と同じ部屋に
居たくない…
気がする



…シャーリーさんは
インタビュースする人を
間違えてる…



幻想を
信じていて…

やる気と
信念だけはある



話せばすぐ
帰ってくれると
思ってた僕が
馬鹿だった



繋ぎ止めてきた
平常心を
折られるような
感覚

戦場に場違いな
希望を持ち込んだ
僕に似てる

ごめんなさい
あまり時間が
無いの

急いで会話を
進めましょう？

それで？

Dデイの3日後には
出会ったお友達とは
再開したの？

ウィリアム！

あの時以来
だな！

オレは脚を
カスられ
ちまつたが
生きてるぜ

…一ヶ月後
くらいに

あー待って

ヴァージニアにいる
家族に手紙を
書いてるんだ

弟たち元気かなあ

手紙か…
そういえば
推奨されてたな

…僕も家族に
書いた方がいいかな？

書こうぜ！
ウィリアム
お前は真面目すぎるんだ

お友達の過去や出身地も
知ってる分は全部
教えて頂戴

そうだ！！

そのお友達が
人を殺したとき

どんな顔してた？

やっぱり

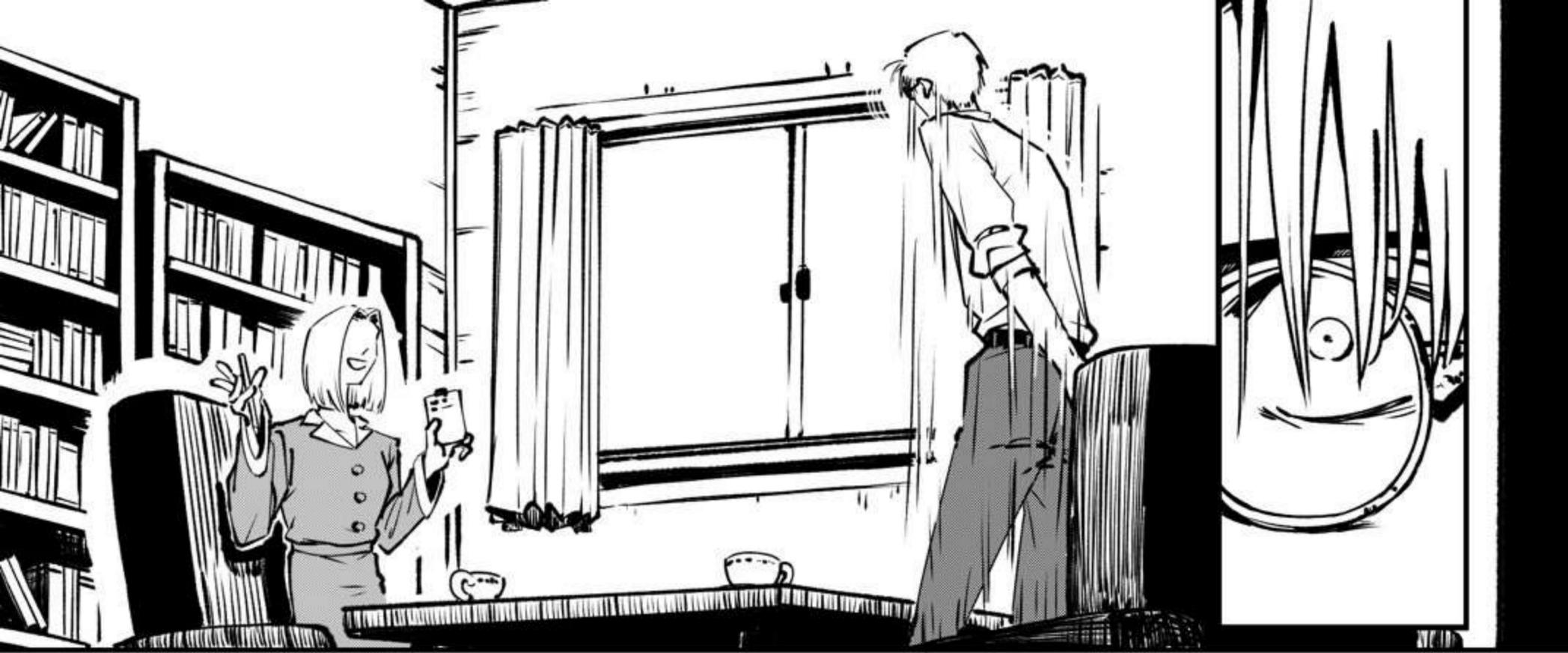
1度でも殺してしまおうと
その後の引き金は
軽くなるのかしら？

こんな顔？

どんな顔してた？

ねえ聞いてる？









今助……



ウィリアム!!

……
ロバート?

……



た、
助けてくれ!!

……
ロバート

……
ロバート

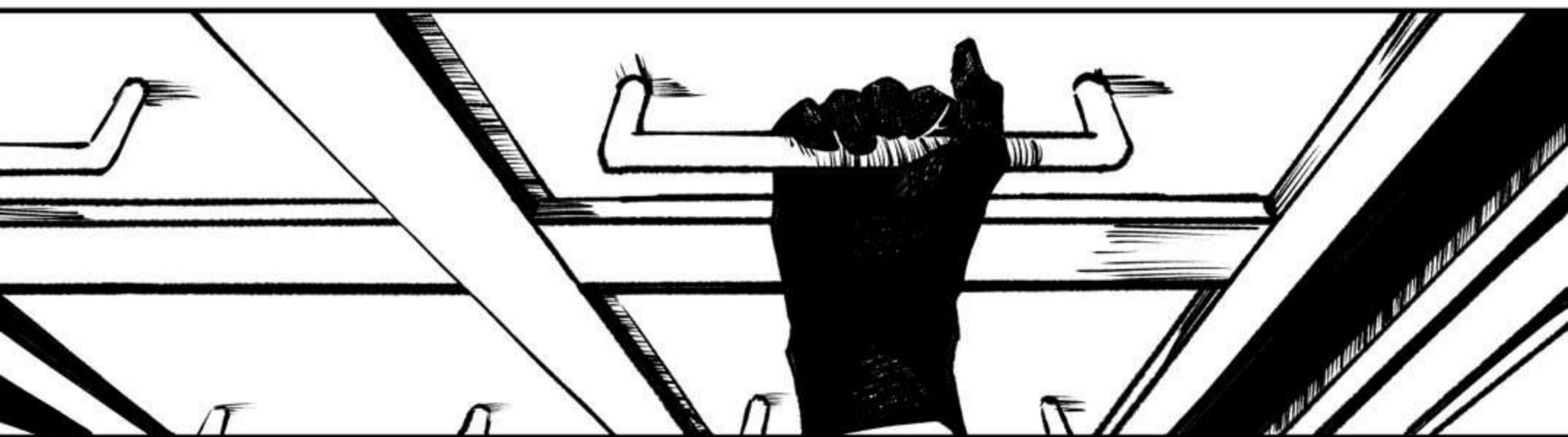


クソオ……
この瓦礫を
どかしてくれ……ッ



衛生兵……!

ウィリアム……!



ウィリアム君

今の僕の顔

映画に
なりそうですか

わかったから

銃をおろして

わかった

……くっ



あいつを
撃つたときの
あの感覚……

衛生兵なのに……
友達を殺したんだ……

国際法を信じてた
この手で……
信じることを……
希望を……
全部終わらせた

